

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	群馬県	市町村名	館林市
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	安全・安心なまちづくりプロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 館林市安全で安心なまちづくりを推進する条例に基づき、防犯・事故・災害などに強いまちづくりを推進するために、防犯灯の配置・ひとり暮らし高齢者宅への火災警報器の設置・木造住宅の耐震診断・歩道整備を実施し、誰もが安全に安心して暮らせるまちにする。</p> <p>(具体的な成果目標) ・防犯灯設置 地区からの要望に対する設置率 100%を維持 ・火災警報器設置 平成19年度 該当する全世帯(1,400世帯)に設置 ・耐震診断 診断希望者 毎年度50戸実施 ・道のでこぼこ解消 歩道延長 410m 歩道幅員 2.0m を三カ年計画で改修</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 ()	安全・安心なまちづくりプロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://info.city.tatebayashi.gunma.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=icityv2::Contents::5162		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	事業費 (単位：千円)
防犯灯設置・管理事業	明るく安心なまちづくりを推進するため、通学路や防犯灯未設置地域を中心に防犯灯を設置し、その管理費の補助を行う。 毎年145灯設置(共架130灯、独立柱15灯)	40,836 (13,322)
ひとり暮らし高齢者火災警報器設置	消防法で設置が義務付けられた住宅用火災警報器を65歳以上のひとり暮らしの高齢者宅へ設置し、高齢者の逃げ遅れを防止し安全と安心を確保する。	7,000 (7,000)
木造住宅耐震診断	建築物の耐震に対する安全性を高めるため、昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅を対象に、無料で耐震診断者を派遣し耐震診断を実施する。	4,500 (1,500)
道のでこぼこ解消	館林駅を中心に、市街地の道路の中でも、特に歩行者や自転車の通行量の多い歩道の段差や狭小な幅員などの危険な箇所を安全で安心して歩行できるように改修する。	45,900 (9,900)
総 計		98,236 (31,722)

その他特記事項

--

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	群馬県	市町村名	館林市
プロジェクト名	日本一暑いまちの地球温暖化防止プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 日本一暑いと言われるまちの暑さを解消して快適に暮らすために、市民・企業・行政が一体となって温室効果ガスの削減や環境の保全に取り組み、水や緑を活用したまちづくりを推進する。</p> <p>(具体的な成果目標) ◇全体目標 公共施設における温室効果ガスを7%削減 (平成21年度排出量/平成16年度排出量) ・わが家の環境ISO認定件数 19年度 36件 20年度 40件 21年度 40件 ・市民一斉気温測定参加者数 毎年度50名 ・バイオディーゼル燃料導入 廃食用油回収量 19年度 2,500ℓ 20年度 5,000ℓ 21年度 6,000ℓ ・雨水貯留槽設置件数 19年度 5件 20年度 10件 21年度 20件 ・緑のカーテン設置箇所数 19年度 80件 20年度 90件 21年度 100件 ・新200万本植樹運動 植栽本数累計 19年度 176万本 20年度 178万本 21年度 180万本</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	⑩環境保全プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://info.city.tatebayashi.gunma.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=icityv2::Contents::5162		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
わが家の環境ISO	国際規格ISO14001の内容を家庭でも取り組めるように簡素化して、環境にやさしいライフスタイルの実践を推進する。その実践継続期間に応じて、初・中・上級の認定を行う。	363 (121)	
市民一斉気温測定	市街地、水や緑あふれる場所など40地点の観測ポイントにおいて、市民参加で一斉に気温測定を実施し、暑いと言われる館林の現状を調査確認し、その対策を考える。	243 (81)	
バイオディーゼル燃料導入事業	廃食用油を回収し、軽油代替燃料としてバイオディーゼル燃料を製造して公用車の燃料として利用することにより、リサイクルによる循環型社会の構築、非化石燃料の利用による地球温暖化の防止を目指す。	1,728 (488)	
雨水利用事業	公共施設における雨水貯留槽のモデル設置、一般家庭への設置補助を通じて、打ち水や散水などへの雨水の有効利用を図る。また、一般家庭への雨水浸透枘の設置補助を通じて、地下水及び河川涵養水の保護を図る。	3,165 (1,055)	
緑のカーテン事業	朝顔やゴーヤなどのつる性植物を窓辺に這わせ、緑のカーテンを作ることによって暑い夏を自然の力で涼しく過ごし、花や果実を楽しみながら、地球温暖化・ヒートアイランド現象の緩和を目指す。公共施設において率先的に実施するほか、市民を対象に、緑のカーテンコンテストを実施する。	1,404 (468)	
新200万本植樹運動	誕生・新築記念樹の交付や樹木・生垣植栽事業費補助金の交付を通じて緑あふれるまちづくりを推進する。	4,155 (1,385)	
総計		11,058 (3,598)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	群馬県	市町村名	館林市																
プロジェクト名	プラスチック・蛍光管リサイクルプロジェクト																		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 現在、清掃センターにおいて、焼却埋立処分されているプラスチックと破砕埋立処分されている蛍光管を分別収集し、資源化することによって、環境への負荷の軽減及び施設の延命化を図るとともに、ごみの減量化・循環型社会の形成を目的とする。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <table border="0"> <tr> <td>・プラスチックの分別収集資源化量 収集量</td> <td></td> <td>・蛍光管の分別収集資源化量 収集量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成19年度</td> <td>100t</td> <td>平成19年度</td> <td>2.3t</td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>800t</td> <td>平成20年度</td> <td>7.0t</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>800t</td> <td>平成21年度</td> <td>7.5t</td> </tr> </table>			・プラスチックの分別収集資源化量 収集量		・蛍光管の分別収集資源化量 収集量		平成19年度	100t	平成19年度	2.3t	平成20年度	800t	平成20年度	7.0t	平成21年度	800t	平成21年度	7.5t
・プラスチックの分別収集資源化量 収集量		・蛍光管の分別収集資源化量 収集量																	
平成19年度	100t	平成19年度	2.3t																
平成20年度	800t	平成20年度	7.0t																
平成21年度	800t	平成21年度	7.5t																
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	環境保全プロジェクト																
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://info.city.tatebayashi.gunma.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=icityv2::Contents::5162																		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策																			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)																	
プラスチックの分別リサイクル	現在、清掃センターで焼却し、埋立処理されている可燃ごみの中で多くを占めているプラスチックを平成19年12月から既設の市内ごみステーションで分別収集し、資源化を図るとともに、焼却施設への負荷が軽減されることにより施設の延命化を図る。	94,997 (13,571)																	
蛍光管の分別リサイクル	現在清掃センターで破砕し、埋立処分されている蛍光管を平成19年12月から市内公共施設や電気店で拠点回収し、ガラス・水銀・金属等の資源化を図る。	10,192 (1,456)																	
総 計		105,189 (15,027)																	
その他特記事項																			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	群馬県	市町村名	館林市
プロジェクト名	四季型観光プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) つつじが岡公園を核としたフラワーツーリズムによる年間の誘客を確保するため「花のまち館林」を標榜し、市内の観光ポイントの回遊性を図り、つつじ・さくらとこいのぼり・花菖蒲・はすの花・彼岸花・菊と続く、年間を通した花をテーマとし、訪れた方々とのふれ合いを大切にしたい参加型のイベントを開催しながら誘客事業を展開する。</p> <p>(具体的な成果目標) フラワーツーリズムによる年間の誘客数 平成19年度 150万人 平成20年度 180万人 平成21年度 200万人</p>		
プロジェクトの期間	平成17年度～平成22年度	政策分野の分類 ()	観光振興・交流プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	http://info.city.tatebayashi.gunma.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=cityv2::Contents::5162		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名称	事業概要	事業費 (単位：千円)	
さくらとこいのぼりの里まつり事業	市街地を流れる鶴生田川の美化運動からスタートしたこいのぼりの掲揚は、平成17年には掲揚数でギネス世界一に認定され、その後も市民からの寄付等により年々増加している。まつりのメイン会場の315本のさくら並木の開花時期には、夜間ライトアップを行い、こどもの日には家族を対象としたイベントの実施する。	14,046 (4,682)	
花菖蒲まつり事業	270品種、40万本の花菖蒲が咲き誇るまつり開催期間中は、花菖蒲の種のプレゼントや苗を販売するとともに、地元の女子高校生による花摘み娘の花殻摘み、花菖蒲愛好団体によるお座敷展示会等のボランティア活動のイベントを実施する。	3,150 (1,050)	
城沼花ハスまつり事業	城沼(57.8ha)に自生する花ハスをつつじが岡公園の四季型化への有効な観光資源と位置づけ、城沼遊覧船を運航し、花ハスの開花と日の出を同時に楽しめるサンライズクルーズを実施する。また、世界の花ハス展の開催、ハスの実を使用した花ハス弁当、羊かん、クッキー等の観光物産を開発する。	1,200 (400)	
総計		18,396 (6,132)	
その他特記事項			

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	群馬県	市町村名	館林市
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	『藤野天光』顕彰プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成元年より、多々良沼公園保安林に芸術性豊かな彫刻を設置する「彫刻の小径」事業がスタートし、平成13年に、本市を会場に開催された第16回国民文化祭「彫刻展」に出品された優秀な作品を購入し、市役所周辺に設置するなど、彫刻のまちづくりを推進している。平成15年には、館林市出身の彫刻家である藤野天光の彫刻作品5点を購入するとともに、遺族より彫刻作品の石膏原型等遺品を含めて約370点の寄贈を受けた。今後は、彫刻を鑄造・設置し、『藤野天光』顕彰事業を彫刻のまちづくりの柱の一つとして位置づけ、市民と芸術作品が身近で気楽にふれあうことのできる「文化の薫るまちづくり」を推進する。</p> <p>(具体的な成果目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彫刻作品の鑄造設置 平成19年度 1作品設置 平成21年度 1作品設置 ・彫刻教室の開催 募集定員15人 参加率 100% ・藤野天光展の開催 平成19年度開催(約2ヶ月間) 入場者 2,000人以上 ・彫刻作品の保存管理 適切な保存管理及び約40作品を修復 		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	その他
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	http://info.city.tatebayashi.gunma.jp/cgi-bin/odb-get.exe?WIT_template=AC020000&WIT_oid=icityv2::Contents::5162		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	事業費 (単位：千円)
彫刻作品の鑄造設置	藤野天光の偉業を後世に残し、その豊かな芸術性を多くの方が鑑賞できるように代表的な作品を鑄造・設置する。	15,000 (4,250)
彫刻教室の開催	藤野天光の弟子であった彫刻家を講師とする彫刻教室を開催し、彫刻の制作を通じて彫刻に対する意識の高揚を図ることを目的に、毎年1回開催する。	300 (100)
藤野天光展の開催	藤野天光の様々な作品を紹介し、その芸術性や人物像の理解を促す。	1,500 (1,500)
彫刻作品の保存管理	適切な保存管理を行うとともに、状態の悪い石膏原型等の作品を計画的に修復する。	3,200 (400)
総 計		20,000 (6,250)

その他特記事項

--